

平成 28 年度「奈良県文化財保護功労者」について

1 受賞者
(個人)

氏 名 (ふりがな)	功 績 等
木村 富彦 (きむら とみひこ)	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良市在住 (82 歳) ・平成 11 年 押熊町自治会長 ・平成 12 年 平城地区自治連合会副会長 ・平成 18 年 奈良県文化財保護指導委員 (平城京地区) ・同委員に就任後、平成 28 年の退任まで、10 年の長きにわたり、広範囲で数多くの文化財が所在する平城京地区内の巡視活動及び、普及啓発活動を熱心に遂行した。
吉岡 正行 (よしおか まさゆき)	<ul style="list-style-type: none"> ・八尾市在住 (71 歳) ・平成 18 年 民間企業退職後、大学院で仏教美術を専攻。 ・同年より 奈良県文化財保護指導委員 (王寺・上牧地区) ・同委員に就任後、平成 28 年の退任まで、10 年の長きにわたり域内の文化財の巡視活動及び、普及啓発に熱心に尽力。在任中、「奈良県祭り・行事調整基礎調査員」「奈良県近代和風建築総合調査員」を務める。

※年齢については平成 28 年 1 月 1 日現在

(団体)

団体名 (ふりがな)	功 績 等
大淀町文化連盟文化財調査会 (おおよどちょうぶんかれんめいぶんかさいちょうさかい) <代表 迎居 茂實> (むかい しげみ) <会員 38 名>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 17 年 設立 (11 年目)。 ・平成 20 年 大淀町文化連盟に加盟 (現在に至る)。 ・設立以来、大淀町行政と共に、主に古墳を中心とした町内文化財の調査・保存・整備・活用にかかる事業を実施。 ・活動はほぼボランティアで、町行政との「協働」を約 10 年間堅持し、文化財保護活動を推進。行政と住民が互いに支え合い、文化財保護に取り組む希少な実践事例。
小原踊り保存会 (おはらおどりほぞんかい) <代表 温井 利一> (ぬくい としかず) <会員 35 名>	<ul style="list-style-type: none"> ・「十津川の大踊」の保持団体のひとつであり、文化財指定に先立つ昭和 50 年に結成。 ※十津川の大踊：平成 元年 国重要無形民俗文化財 ・毎年 8 月、地域や村の夏祭りで踊りを披露する。それに向け、毎月研修会を開催し、踊りと唄の研鑽を積む。 ・地域の子どもへの積極的な指導で、後継者育成にも尽力。踊りは十津川村を PR するものとして活用されている。

2 感謝状贈呈式

○日 時 平成 28 年 1 月 10 日 (木) 11:30~12:00

○会 場 奈良県庁東棟 2 階 教育委員会教育委員室 (奈良市登大路町 30)